## 屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	の	概	要	1	1 事業の概要について具体的に記入する。			
貯施概	鼓す	る危	険物	lの 要	引 :	火点	2 中仕切りタンクの 場合最も低い引火点を 記入する。	貯 蔵温 度	3 加熱設備等常 温以外の状態で貯 蔵する場合に記入 する。
基方	礎 法	、 の	据概	付 要	注	4			
タンクの構造、設備	形			状	注	5		注 6 常 년	王・加 圧( kPa)
	寸			法	注	7		容量	注 8
	材	質、	板	厚	注	9			
	通	2	₹				種別	数	内径又は作動圧
				管	注	1 0			mm k P a
			装	置			種別	数	作 動 圧
	安	全			注	1 1			kPa
	液	量 表	示装	置	注	1 2		引火防止装 置	注13 有 ・ 無
	不封	活 性 入	気 体 設	の備	注	1 4		タンク保温 材 の 概 要	注 15
注	入	□ σ.	位	置	注	1 6		注入口付近 の 接 地 電 極	注 17有 ・ 無
防	注				構		造	容 量	排水設備
油 1 堤 8									
ポンプ設備の概要					注	1 9			
避	7		設	備	注	2 0			
配				管	注	2 1			
消	タ	۲ :	設	備	注	2 2		タンクの 加熱設備	注 23
工事	事請!	負者的	主所氏	名	注	2 4			電話
└───────────────────────────────────									

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

## 記載要領

## 屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

- 注 4 「基礎、据付の概要」欄は、例えば「 mPC杭を 本打設し、その上に厚さ mの鉄筋コンクリート基礎を設ける。タンク下部は、アスファルトモルタルを敷設する。」等と記入する。
- 注 5 「形状」欄は、形状及び屋根形状を「縦置円筒型(コーンルーフ)」「横置円筒型(中仕切り)」 等と記入する。
- 注 6 「常圧・加圧の別」欄は、水高 500 ミリメートル以下のタンクについては「常圧」に を付け、その 他のタンクについては加圧に を付け、その圧力を記入する。
- 注 7 「寸法」欄は、内径、高さ、側板高さ、胴長、鏡出等を記入する。
- 注 8 「容量」欄は、「実容量 リットル、空間容積 リットル (%) 容量 リットル」 等と記入する。
- 注 9 「材質、板厚」欄は、縦置円筒形の場合、「底板 mmSS400、側板最下段 mmSS400、2段 mmSS400、 最上段 mmSS400, 屋根板 mmSS400」等 と記入し横置円筒形の場合は、胴板、鏡出について、角型の場合は、側板、底板、屋根板について材質、板圧を記入する。
- 注10「通気管」欄中、「種別」は無弁通気管又は大気弁付通気管の別、「数」はタンクに設けられる数、「内径又は作動圧」は無弁通気管にあっては内径、大気弁付通気管にあっては内径及び作動圧をそれぞれ記入する。
- 注11「安全装置」欄は、圧力タンクに該当するタンクについて記入するものとし、「種別」は規則第 19条第1項各号に掲げる種別、「作動圧」は「 …」等と記入する。
- 注12「液量表示装置」欄は、例えば「浮子方式による液面指示計」等と記入する。
- 注13 有・無のいずれかに を付ける。
- 注14「不活性気体の封入設備」欄は、設備等の概要を記入する。例えば、「窒素ガスシール。増減圧 時の警報設備を設置」等と記入する。
- 注15「タンク保温材の概要」欄は、タンク外面に保温材が使用されている場合に、その材質、固定 方法等を記入する。
- 注16「注入口の位置」欄は、例えば、「 タンクの南西側 ・に注入口(注入口数 口)を設置。」 等と記入する。
- 注17 有・無いずれかに を付ける。
- 注18「防油堤」欄中、「構造」は、例えば「鉄筋コンクリート造(高さ mm、厚さ mm)」等と、「容量」は「 リットル」と、「排水設備」は、例えば「集水桝 基を防油堤内に設け、これより金属管により排水。堤外吐出口付近にしゃ断弁を設置」等と、それぞれ記入する。
- 注19「ポンプ設備の概要」欄は、ポンプ種類、基数、防爆構造、ポンプ室の場合は建物構造等を記入する。例えば、「ギヤーポンプ 基、モーター 基(受入) モーター 基(払出)」等と記入する。
- 注20「避雷設備」欄は、JISA4201によるとともに、その概要を記入する。
- 注21「配管」欄は、材質、口径、接続方法、防錆、防食方法を記入する。
- 注22「消火設備」欄は、該当設備を記入する。
- 注23「タンクの加熱設備」欄は、タンクに設置する加熱設備の概要及び過熱媒体を、例えば、「SGP40Aスチームコイル」等と記入する。
- 注24「工事請負者住所氏名」欄は、工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、 電話番号を記入する。